

議場で発言してみませんか



—見学もできます。ぜひ、ご参加を—

栗山町議会視察「議会広報研修会」に参加

8月21日、22日、広報特別委員6名がより良い「議会だより」づくりのため、道内視察研修を行った。

21日は、全国、全道の広報コンクールで何度も上位入賞している栗山町議会を視察。広報委員と職員との役割分担、紙面レイアウト、読者を誘導する写真の配置などのレクチャーを受け、その後意見交換を行った。

22日は、道町村議長会主催広報研修会に参加。講師は広報アナリストの吉村潔氏。「議会がもっと身近になる広報紙づくりへ」と題し、①説明責任②議会活性化③住民参加④定例会以外のみとなる工夫の視点で、108議会の中から、10議会の広報紙を抽出しレクニックされた。音更町議会もク

リニックを受けることができ、紙面づくりのポイント、写真の効果的な使い方、タイトル、見出しと本文の関係など専門的な見地と読者の視点から講評を頂いた。私達委員一同、今回の研修で学んだことを活かしながら、住民が議会を身近に感じられる紙面づくりに努めていこうと、思いを新たにしました次第です。

編集後記

防災月間の9月、台風18号が北海道を襲いました。昨年8月の台風被害の爪痕深く、復旧復興に向けて取り組んでいる最中の出来事でした。音更町も予期せぬ土砂災害が発生し、避難指示（緊急）が発令されました。数時間後には解除され、避難された方も無事に帰路に着くことができました。

日頃からの備えや訓練、自助、共助が大切ということとは言うまでもありません。また、災害時要援護者対策を自主防災組織を中心に進める必要性が求められます。補正予算に、災害復旧費3200万円が追加され、早期復旧の取り組みが行われています。議会だよりでは、補正予算の他に28年度決算審査特別委員会ハイライトも掲載しています。広報研修会で、議会だよりクニックを受けた事を踏まえ、今後も読みやすく見やすい紙面づくりを目指してまいります。

編集委員 久野 由美

音更町議会では、町民の皆さんと議会との意見交換の場として「議場でひとこと」を開催します。議員席に座り、議場の臨場感を体験しながら、議会と意見の交換をしてみませんか。

と き

- ・平成29年12月14日（木）
- 午前11時ごろから正午まで

当日は午前10時から一般質問が行われます。1人目の質問終了後、引き続き開催します。

と ころ

- ・役場庁舎2階 議会棟 議場

内 容

- ・発言内容は特に制限しません。ただし、個人、団体の誹謗中傷、公序良俗に反すると認められる発言はご遠慮ください。また、発言時間は、1人3分以内です。議場内のパネルで残時間を表示します。

参加人数

- ・事前の申込は不要です。発言人数は10人程度を予定していますが、参加希望、発言人数が多数の場合は制限させていただくこともあります。

問 合 先

- ・音更町議会事務局
- TEL 0155-42-2111（内線252・253）
- FAX 0155-42-3575
- Eメール gikaisoumuka@town.otofuke.hokkaido.jp

多くの皆様のご参加をお待ちしています